



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年4月25日

上場会社名 B-R サーティワン アイスクリーム株式会社

上場取引所 大

コード番号 2268 URL <http://www.31ice.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡辺 裕明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 兼 経営企画室長 (氏名) 門田 浩

TEL 03-3449-0331

四半期報告書提出予定日 平成25年5月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | | (%表示は、対前年同四半期増減率) |
|--------------|-------|------|--------------------|-------|------|-------|--------|-------|-------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | |
| 25年12月期第1四半期 | 3,763 | 3.2 | 157 | △18.1 | 170 | △15.9 | 91 | △18.7 | |
| 24年12月期第1四半期 | 3,646 | 11.3 | 192 | 18.1 | 202 | 16.3 | 112 | 488.1 | |
| 1株当たり四半期純利益 | | | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | | | | | | |
| 25年12月期第1四半期 | | | 円 銭 | 9.47 | 円 銭 | | | | |
| 24年12月期第1四半期 | | | | 11.65 | — | | | | |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|---------------|---------------|-----------|
| 25年12月期第1四半期 | 百万円 14,494 | 百万円 10,559 | % 72.9 |
| 24年12月期 | 百万円 15,546 | 百万円 10,929 | % 70.3 |

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 10,559百万円 24年12月期 10,929百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 合計 |
|-------------|----------|--------------|----------|--------------|--------------|----|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | |
| 24年12月期 | 円 銭 — | 円 銭 40.00 | 円 銭 — | 円 銭 50.00 | 円 銭 90.00 | |
| 25年12月期 | — | — | — | — | — | |
| 25年12月期(予想) | | 40.00 | — | 40.00 | 80.00 | |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 第2四半期(累計) | 百万円 9,230 | 百万円 570 | 百万円 580 | 百万円 320 | 円 銭 33.21 |
| 通期 | 百万円 21,700 | 百万円 3,000 | 百万円 3,070 | 百万円 1,780 | 円 銭 184.72 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記情報)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

| | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年12月期1Q | 9,644,554 株 | 24年12月期 | 9,644,554 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年12月期1Q | 8,561 株 | 24年12月期 | 8,561 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年12月期1Q | 9,635,993 株 | 24年12月期1Q | 9,635,993 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期損益計算書 | 8 |
| (3) 繼続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間（平成25年1月～3月）における我が国経済は、ここ数年の厳しい経済環境からは回復基調にあり、平成24年度末の新政権発足後はアベノミクスの金融緩和・財政出動により株価が上昇し、円安による輸出環境の改善など景気回復の兆しが見えてきています。一方では、これから起きた物価上昇・消費増税・電力値上げ等を見通し、個人消費におきましては生活防衛意識や節約志向が依然として強く、外食産業は厳しい状況が続いております。

このような環境の下で、当社ではサーティワンアイスクリームの永遠の経営モットーであります“*We make people happy.*” 「アイスクリームを通じて人々に幸せを。」をスローガンに、全てのお客様に高品質で美味しいアイスクリームと“*FUN* (楽しいこと、嬉しいこと、感動すること) ”に満ちたひとときを提供し、日本で最も愛され親しまれるチェーンとなることを目指すとともに、企業の継続的成長の維持と、企業価値の増大に努めてまいりました。

営業面においては、1月はアイスクリームの詰め合せ商品であるバラエティパック、ギフトボックス、パーティーボックスをお買い上げのお客様に、「スヌーピー」ハートディッシュをプレゼントするニューイヤープロモーション（1月1日～1月6日）を実施し、フレーバーのバラエティさ・楽しさを訴え、高単価商品の拡販とヘビーユーザーの再来店を促進いたしました。

引き続き冬場のテイクアウト商品として、お求めやすいお得な価格で期間限定の新商品「‘スヌーピー’ハッピーバッグセット」（1月12日～2月15日）を販売いたしました。テイクアウト用保冷バッグやアイスクリームのパッケージも全て‘スヌーピー’のデザインとし、消費者の購買意欲を高めました。

3月の「ひなまつり」（2月16日～3月3日）では、“ひなだんかざり”、“おひなさまカップ”、“苺おひなさまカップ”や、ひなまつり仕様のアイスクリームケーキなど期間限定商品を販売し、オケージョン商戦の売上を確保いたしました。

また、苺の美味しさをたっぷり味わえる“フレッシュストロベリーサンデー”（12月26日～3月31日）を販売し、アイスクリーム専門店サーティワンならではのシーズンサンデーを提供することにより、ブランドの差別化を図りました。

3月4日からは、昨年は4月に実施した「ワンダフルイースター」（3月4日～3月29日）を実施いたしました。イースターらしいタマゴをモチーフにしたエッグカップサンデーに新商品ヒヨコエッグを加え、持帰り商品のイースターバラエティBOX、イースターに因んだアイスクリーム2種類（イースターヨーグベリー、イースターエッグハント）や新商品のフルーツミックスを販売し、3月の売上増を図りました。

そして、当期は当社創立40周年となりますので、これまでのご愛顧に感謝する様々なプロモーションを企画しております。その第一弾として3月30日から6月にかけて「31 ニューフレーバーコンテスト」を実施いたします。これは当社ホームページ上で新しいフレーバー開発のアイディアを広く消費者へ募り、優勝したフレーバーを9月のフレーバー・オブ・ザ・マンスとして全国のサーティワンアイスクリーム・ショップで発売する消費者参加型の企画です。

また、店頭においても3月30日から4月26日まで「Get All 31 Flavors ! 31種類ひとりじめのチャンス！」を実施いたします。これは、商品を購入されたお客様に抽選券を400円毎に1枚お渡しし、パソコンまたはモバイルよりプロモーション特設サイトにあるゲームでアタリが出た3,100名様に、キッズサイズのシングルコーン・カップ引換券31枚をプレゼントするインスタント方式のプロモーションです。

更にダブル・チャンスとして、アタリ・ハズレ関係なく抽選券4枚でキッズサイズのシングルコーン・カップ1個をプレゼントいたします。

なお、新たなコミュニケーション・ツールとして3月1日より公式Facebookページを開設しました。消費者と双方向のコミュニケーションが可能なFacebookを活用し、ブランドロイヤリティの醸成と店舗への来店頻度向上へ繋げてまいります。

店舗開発の状況といたしましては、2009年から新しいロゴの看板と店舗デザイン「Hip Hop」を導入し、店舗イメージ刷新を図っております。新しい店舗は当期11店開設し、当第1四半期末の店舗数は1,112店舗と前第1四半期末に対して17店舗増加いたしました。改装は当期26店実施し、既存店へも新しい店舗デザインの導入促進をいたしました。

以上の結果、当第1四半期の売上高は37億63百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

売上原価は、主に売上高の増加により14億61百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

販売費及び一般管理費は、21億44百万円(前年同期比6.2%増)となりました。主な増加要因は、販売強化のための広告宣伝費(66百万円)、販売促進費(13百万円)の増加及び業容拡大による人員増に伴う人件費の増加(20百万円)であります。

この結果、営業利益1億57百万円(前年同期比18.1%減)、経常利益1億70百万円(前年同期比15.9%減)となりました。

また、四半期純利益は91百万円(前年同期比18.7%減)となりました。

なお、当社はアイスクリーム製品の製造及び販売等を行う単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は前事業年度末に比べ10億52百万円減少の144億94百万円となりました。これは主に、配当金の支払と法人税等の支払により現金及び預金が減少したこと、及び12月と3月の売上ボリュームの差等により売掛金が減少したことによるものであります。

負債は前事業年度末に比べ6億82百万円減少の39億34百万円となりました。これは主に法人税等の支払による未払法人税等の減少によるものであります。

純資産は前事業年度末に比べ3億69百万円減少の105億59百万円となりました。これは主に四半期純利益を剰余金の配当額が上回ったため、繰越利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月6日に公表いたしました「平成24年12月期 決算短信(非連結)」の業績予想より変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前当期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成24年12月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成25年3月31日) |
|---------------|------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流动資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,890,270 | 3,121,903 |
| 売掛金 | 3,062,349 | 2,341,061 |
| 製品 | 617,193 | 858,516 |
| 原材料 | 270,247 | 406,786 |
| 貯蔵品 | 239,569 | 161,679 |
| 前渡金 | 21,733 | 38,496 |
| 前払費用 | 146,954 | 193,976 |
| 繰延税金資産 | 73,914 | 65,118 |
| 未収入金 | 32,309 | 42,984 |
| その他 | 60,803 | 101,506 |
| 貸倒引当金 | △14,338 | △20,420 |
| 流动資産合計 | 8,401,007 | 7,311,610 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 1,867,323 | 1,867,323 |
| 減価償却累計額 | △1,135,663 | △1,146,717 |
| 建物（純額） | 731,659 | 720,606 |
| 構築物 | 187,899 | 187,899 |
| 減価償却累計額 | △136,145 | △136,993 |
| 構築物（純額） | 51,753 | 50,906 |
| 機械及び装置 | 2,055,115 | 2,056,015 |
| 減価償却累計額 | △1,654,181 | △1,670,422 |
| 機械及び装置（純額） | 400,933 | 385,592 |
| 賃貸店舗用設備 | 3,095,969 | 3,112,109 |
| 減価償却累計額 | △1,591,487 | △1,616,516 |
| 賃貸店舗用設備（純額） | 1,504,482 | 1,495,593 |
| 直営店舗用設備 | 396,461 | 401,071 |
| 減価償却累計額 | △141,344 | △153,132 |
| 直営店舗用設備（純額） | 255,116 | 247,938 |
| 車両運搬具 | 58,448 | 60,776 |
| 減価償却累計額 | △24,407 | △26,200 |
| 車両運搬具（純額） | 34,041 | 34,575 |
| 工具、器具及び備品 | 677,409 | 681,390 |
| 減価償却累計額 | △535,102 | △550,025 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 142,307 | 131,364 |
| 土地 | 695,362 | 695,362 |
| 建設仮勘定 | 64,770 | 183,319 |
| 有形固定資産合計 | 3,880,428 | 3,945,259 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成24年12月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成25年3月31日) |
|-----------------|------------------------|----------------------------|
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 142,306 | 122,553 |
| 電話加入権 | 17,065 | 17,065 |
| 無形固定資産合計 | 159,371 | 139,619 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 32,304 | 43,086 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 10,636 | 10,433 |
| 破産更生債権等 | 222,744 | 221,500 |
| 長期前払費用 | 577,965 | 549,774 |
| 繰延税金資産 | 139,575 | 135,946 |
| 敷金及び保証金 | 2,178,146 | 2,191,479 |
| その他 | 21,538 | 22,155 |
| 貸倒引当金 | △76,792 | △76,326 |
| 投資その他の資産合計 | 3,106,119 | 3,098,051 |
| 固定資産合計 | 7,145,919 | 7,182,930 |
| 資産合計 | 15,546,926 | 14,494,540 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 380,343 | 627,312 |
| 未払金 | 1,216,802 | 953,395 |
| 未払費用 | 28,762 | 37,244 |
| 未払法人税等 | 665,274 | 68,076 |
| 未払消費税等 | 47,613 | — |
| 前受金 | 639,738 | 560,804 |
| 預り金 | 126,062 | 151,885 |
| 賞与引当金 | 29,703 | 93,319 |
| 役員賞与引当金 | 11,000 | 1,000 |
| その他 | 34,439 | 28,488 |
| 流動負債合計 | 3,179,741 | 2,521,526 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 163,069 | 169,915 |
| 役員退職慰労引当金 | 77,400 | 47,577 |
| 資産除去債務 | 85,405 | 85,629 |
| 長期預り保証金 | 1,111,906 | 1,110,104 |
| 固定負債合計 | 1,437,782 | 1,413,225 |
| 負債合計 | 4,617,523 | 3,934,752 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成24年12月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成25年3月31日) |
|----------------|------------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 735,286 | 735,286 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 241,079 | 241,079 |
| 資本剰余金合計 | 241,079 | 241,079 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 168,676 | 168,676 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 4,140,000 | 4,140,000 |
| 繰越利益剰余金 | 5,643,589 | 5,253,077 |
| 利益剰余金合計 | 9,952,266 | 9,561,753 |
| 自己株式 | △16,893 | △16,893 |
| 株主資本合計 | 10,911,738 | 10,521,225 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,125 | 8,678 |
| 繰延ヘッジ損益 | 15,538 | 29,884 |
| 評価・換算差額等合計 | 17,664 | 38,562 |
| 純資産合計 | 10,929,403 | 10,559,787 |
| 負債純資産合計 | 15,546,926 | 14,494,540 |

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日) | 当第1四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日) |
|------------|---|---|
| 売上高 | 3,646,231 | 3,763,146 |
| 売上原価 | 1,435,368 | 1,461,220 |
| 売上総利益 | 2,210,863 | 2,301,926 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,018,229 | 2,144,222 |
| 営業利益 | 192,634 | 157,703 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 100 | 82 |
| 店舗用什器売却益 | 12,921 | 16,855 |
| その他 | 2,296 | 1,528 |
| 営業外収益合計 | 15,318 | 18,466 |
| 営業外費用 | | |
| 店舗設備除去損 | 4,377 | 5,166 |
| その他 | 797 | 554 |
| 営業外費用合計 | 5,174 | 5,720 |
| 経常利益 | 202,777 | 170,450 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 1,110 | — |
| 固定資産廃棄損 | 48 | 12,898 |
| 特別損失合計 | 1,159 | 12,898 |
| 税引前四半期純利益 | 201,618 | 157,551 |
| 法人税等 | 89,318 | 66,264 |
| 四半期純利益 | 112,300 | 91,287 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。